学校番号	218

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	生活クリエイトアート	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自分なりの表現や創意工夫を交えながら、普段の日常で使える道具や、生活を楽しく豊かにする身の回り品を制作します。

2　学習の到達目標

（１）素材の特徴と加工方法、および道具の使い方やその効果を理解したうえで適切に使用し、テーマをもって効果的に表現する技能を身につける。
（２）制作手順の理解を踏まえ、完成へのイメージ力、計画性、デザインと仕上がりへのこだわりをもって表現できるようにする。
（３）どのようにすればより良い作品になるかを常に考え、創意工夫を凝らし、主体的に取り組み表現する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 創造的な美術の表現をするために必要な技能を身につけ、意図に応じて表現方法を創意工夫し表現している。	造形的な良さや美しさ、表現意図と創造的な工夫、工芸の働きなどについて考えるとともに、思いや願いなどから発想や構想を練ったり、伝統や文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	工芸的文化に興味・関心を持ち、主体的に表現方法を工夫しつつ完成度を追及して表そうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)

1学期	オリエンテーション	・生活クリエイトアートの授業説明を通して、授業に臨む姿勢や考え方を理解する。 ・紙を用いてテーマに沿った造形物を制作する。	a:紙の特性を理解し加工による変化を生かしながら、形による表現の効果を理解し、表現方法を創意工夫して表そうとしている。 b:表現素材としての紙の良さや美しさを感じ取り、構想を練ったり鑑賞しようとしている。 c:表現素材としての紙の良さや美しさなどを生かして表現する学習活動に、主体的にとり組もうとしている。	・作品	・作品 ・アイデアスケッチ	・観察 ・振り返り
	段ボール編み	・身近にある段ボールを加工して編み機を作り、縦糸と横糸を編んでコースターを制作する。	a:段ボールの構造を理解し加工することにより、使用できる織り機を創意工夫して制作しようとしている。 a:縦糸と横糸を交互に編む平織りを理解し、各自で定めたテーマに沿って創意工夫して制作しようとしている。 b:表現素材の糸の種類や太さ・素材の違いや効果を理解し、素材の良さや面白さ、表現の工夫などについて考え、構想を練ったり鑑賞しようとしている。 c:表現素材としての糸の良さや美しさ、種類の違いや効果などを生かして表現する学習活動に、主体的にとり組もうとしている。	・作品	・試作品 ・ワークシート ・アイデアスケッチ	・観察 ・制作計画表 ・学習記録表 ・振り返り
2学期	ククサ&スプーン作り	・木の素材を用いて、実際に使えるククサ(北欧のマグカップ)とスプーンをデザインし、制作する。 ・完成した作品を実際に使い感想を述べる。	a:木の特性を理解し、根気強く丁寧に作業を続け、創意工夫して表そうとしている。 b:表現素材としての木の良さや美しさを感じ取り、構想を練ったり鑑賞しようとしている。 b:プロダクトデザインとして使う人の心情や使用する場をイメージし、構造、素材の強度や作業の工程を理解しようとしている。 c:表現素材としての木の良さや美しさなどを生かして表現する学習活動に、主体的にとり組もうとしている。	・作品	・試作品 ・ワークシート ・アイデアスケッチ	・観察 ・制作計画表 ・学習記録表 ・振り返り

3学期	北欧風編みかご	・平らな紙バンドを用いた北欧風デザインの編みかごを作る。 ・使用する紙バンドの色の組み合わせや配色を生かし、テーマに沿って表現する。	a:紙の特性を理解し加工による変化を生かしながら、配色による表現の効果を理解し、表現方法を創意工夫して表そうとしている。 b:表現素材としての紙の良さや美しさを感じ取り、構想を練ったり鑑賞しようとしている。 c:表現素材としての紙の良さや美しさなどを生かして表現する学習活動に、主体的にとり組もうとしている。	・作品	・試作品 ・ワークシート ・アイデアスケッチ	・観察 ・制作計画表 ・学習記録表 ・振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度